

表彰式 町文化祭



平成十八年度の町表彰式が十一月三日、総合福祉センターで行われました。表彰されたのは、町の発展や地域の振興に尽くされた四人の方で、藤原町長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が手渡されました。

式では、藤原町長の式辞に続き、受賞者を代表して社会貢献賞を受賞された草間保雄さん（本郷）が「受賞は感無量です。謹んで拝受しました。この受賞は大勢の皆さんに支えられたおかげです」とお礼の言葉を述べていました。

また、三、四の両日、総合福祉センターや厚南会館などを会場に、平成十八年度厚真町大文化祭（主管／町文化祭実行委員会）が行われました。

中谷幸保文化祭実行委員長など五人によるテープカットで開祭。文化協会加盟団体、保育園児から高齢者、また福祉施設利用者などの作品展示や芸能発表など、二日間にかけて厚真は文化一色に染まっていました。

自治貢献賞



大西 武雄さん
(表町)

昭和30年厚真村消防団に奉職以来51年余の長きにわたり、町民の生命財産の安全保護のため、献身的に予消防活動ならびに災害応急活動に精励されたほか、団長の要職にあって組織力の強化充実に尽くされるとともに厚真町防災会議委員として地方自治の進展に大きく寄与されました。



森本 壽夫さん
(本郷)

昭和50年から15期30年余にわたり、厚真町都市計画審議会委員および委員長として、また、昭和57年から11期23年余にわたり厚真町まちづくり委員会委員および委員長として、本町の地域づくり計画などの重要な政策審議に携わり、両委員会を卓越した識見をもって運営し、町行政の推進に尽くされ、地方自治の進展に大きく寄与されました。

社会貢献賞



草間 保雄さん
(本郷)

昭和61年から14年間、厚真町社会福祉協議会理事を歴任され、会の運営発展に尽力されるとともに、この間、老人福祉相談員厚真町ボランティア運営委員長として、地域福祉の推進に寄与され、平成8年からは厚真町高齢者事業団の理事長として、高齢者の社会福祉事業の発展に尽くされるなど明るい社会の建設と町政の推進に大きく貢献されました。



藤崎 光夫さん
(札幌市)

昭和56年から25年余にわたり、社会福祉法人北海道厚真福祉会の理事長など役員として施設の充実強化をはじめ、法人の健全運営を図られ、本町の地域福祉の向上と発展に尽力し、明るい社会の建設と町政の推進に大きく貢献されました。



菊の香漂う町

各種団体の力作や多彩な催し 総合福祉センター・総合ケアセンターゆくり会場



①入り口を彩る菊 ②にぎわう総合福祉センター大集会室 ③老人クラブの作品に感心する町民 ④押し花で世界にひとつしかないカレンダーを作製 ⑤町食生活改善推進協議会の皆さんによる栄養価が高くおいしいお弁当の紹介 ⑥多くの人がお点前を楽しむ ⑦ともいき荘に入居する方々が作った作品 ⑧町婦人団体協議会のチャリティバザーの様子 ⑨ライオンズクラブ主催による中高生意見発表会の中学生の部でライオンズ賞を受賞した小納谷萌美さん（厚真中3年）と高校生の部で同賞に輝いた東田一成さん（厚真高2年）

保育園児から高齢者までユニークな作品が勢ぞろい 厚南会場



①保育園児の作品を楽しむ乳児とお母さん ②変わった形の種類の野菜 ③上厚真ベアーズ野球少年団の保護者により提供されたバザーのうどんに舌鼓 ④長さ1メートル以上にもなる蒸気機関車の木製模型2台 ⑤小学生が作ったかわいい縫いぐるみに笑顔 ⑥豊松会の皆さんが作ったリースなどを鑑賞する来場者